

*じんかれん ハートネットTV再放送 「精神科病院×コロナ感染」

じんかれんニュース 掲載していないが、新聞記事「一人暮らしの当事者が自殺」

県会議員とのヒアリング 自民党 公明党 障害福祉課

「精神障害者 2級 通院・入院医療費を助成して欲しい」

昨年12月に採択された医療費助成を来年度予算で実現されるために、重点課題として伝えた。

自民党議員との話し合いで

PCR検査が受けられず、コロナ以外の病気でも受診ができない

保健所に電話をしても、医療に繋がらない。

8月4日研修会 「改革が避けられない日本の精神医療」氏家憲章氏

神奈川県「精神科コロナ重点医療機関」設置 北里東病院（閉院）…コロナ専門病院に

精神疾患の症状が重く、かつ新型コロナウイルスに感染

県立精神医療センター（芹が谷）&臨時医療施設（湘南鎌倉総合病院）

*第53回秦野市福祉大会 10月24日（土）表彰要綱（平成19年8月施行 平成23年4月改正）

自立更生者…障害を克服し、自立更生に努めている者（手帳所持者）あけぼのから推薦

介護功労者…自立更生（精神1級・2級）に家族として10年以上にわたり貢献した者 小宮さん

更生援護功労者…障害者福祉事業又は障害者団体の発展に7年以上にわたり貢献し、特に顕著な功績が認められる者（社協表彰 社会福祉功労者役員として15年以上）

*障害者支援委員会 年3回 その下に障害者懇話会（子ども・就労・相談・福祉サービス・地域共生部門）

地域共生部門 災害時対策に加え、多様な暮らしの場における安心・安全の確保を図る

ワーキングチームとして、当事者連絡会を置く。

*当事者連絡会 第1回 8月26日

メンバー（各団体の会長） 知的・精神・自閉症…親 身体・聴覚・視覚…当事者
議題として、各団体の困りごと、コロナ禍など非常時の支援について

のぞみ会からは？

- ・コロナ感染拡大でイベントなどの自粛や通所日数が減ったことにより、工賃が減っている。
生活費として必要な当事者も多くいる。公的な補助があればと思う。

- ・手続きの簡素化

障害年金 有期認定 1～5年「障害状態確認届」（診断書）

精神障害者保健福祉手帳 2年更新…診断書（年金証書で代用可能）

自立支援医療…精神通院 毎年更新必要・診断書（更新の場合は2年に一度）

- ・非常時の薬…精神科の薬は確保できるのか？ 精神科病院の連携は？ お薬手帳は必携

薬剤師会と災害時における応急物資及び生活必需物資（救急医薬品）の調達に関する協定

- ・在宅避難者に対するサポート

情報・物資などが得られるのか？

- ・障害に対する啓発活動 教育委員会との協力 障害に対する教育現場での取り組み

- ・相談体制の充実 アウトリーチ 相談員の養成と待遇改善

- ・夜間の医療体制…現状は？ 電話相談だけでなく、医療につながる

- ・交通運賃割引 障害間の格差、医療費助成の拡大

- ・受け入れ施設（グループホームなど）の充実

*教えてください 病識の無い当事者を医療につなげる方法